

精密騒音計 NL-62A
精密騒音計 NL-52A
普通騒音計 NL-42A



CE

騒音測定を完全にサポート

普通騒音計 精密騒音計 精密騒音計
NL-42A / 52A / 62A
(低周波音測定機能付)



紹介動画は
こちらから



無料体験版をダウンロード
【オプションプログラム】



RionStation

オプションプログラム無料体験版を、RionStation
からご利用いただけます。ぜひお試しください。

<https://svmeas.rion.co.jp/>





NL-62A
低周波音
測定可能



普通騒音計
NL-42A



精密騒音計
NL-52A



精密騒音計
(低周波音測定機能付)
NL-62A

騒音計を初めて扱う方にも安心して頂けるよう使いやすさにこだわりました。

環境騒音の測定方法を規定したJIS Z 8731:2019に沿った
十分な機能を備えています。

見やすい
カラー液晶

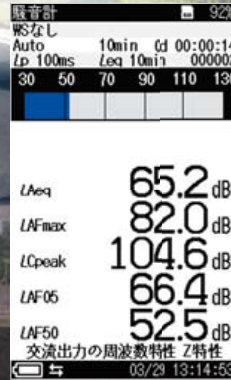
マニュアルを見なくても簡単操作



測定画面 (T-Lグラフ表示)



測定画面 (メイン・サブ同時表示)



演算画面



メニュー画面 (日本語メニュー表示)



ヘルプ画面

表示画面の スクリーンショット

表示画面を「bmpファイル」
でSDカードに保存できます。



本体底面 (全種共通)



充電式の電池に対応し 環境にも配慮

24時間*の連続測定を実現
(エネループ プロ、アルカリ乾電池使用時)
※NL-62Aは16時間

「eneloop pro®」の充電は必ず専用の充電器をお使いください。
「eneloop pro®」をご使用の際は、eneloop proの取扱説明書をよくお読みください。
「eneloop pro®」はパナソニックグループの登録商標です。



防水性はIP54*

(マイクロホン部を除く)
突然の降雨などによる
故障を低減

※全天候ウインドスクリーン、防雨型ウインド
スクリーンを装着するとマイクロホン部を
含め、防水性がIPX3相当になります。



1ヶ月間の連続測定 環境計測などの長期間計測に対応

記録時間 **1000h** (約1ヶ月)

記録例: Lpストア周期100 ms、Leq演算周期10 min、24 h計測した場合、
約74 MBのデータ容量になります (参考値)



計量法指定音響校正器 (オプション 詳細は P.8)



計量証明事業登録「音圧レベル」の 測定機器に対応

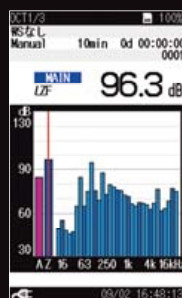


オプションで 周波数分析に対応

豊富なオプションで機能を拡張

長時間のデータを録音、
周波数分析機能を追加

詳しくは ▶ P.4.5.6.7



1/3オクターブバンド分析表示



FFT分析表示 (×40)



ソフトウェア (AS-60) によるデータ管理表示

オプションプログラム機能一覧

オプションプログラムをインストールすると以下の機能が追加されます。

機能拡張プログラム NX-42EX

(インストールしたNX-42EXはアンインストールすることはできません)

さまざまな機能を追加できます。

対応機種

NL-42A

NL-52A

※NL-62Aは標準搭載



512MB

インストール後は
512 MBのSDメモリ
カードとして使用可能



● プログラムを追加

NX-42WR・NX-42RT・NX-42FTを
追加することができます。



機能拡張プログラム
NX-42EX



実音モニタ
(波形収録)
NX-42WR

詳しくは ▶ P.5



FFT分析
NX-42FT

詳しくは ▶ P.5



オクターブ・1/3オクターブバンド分析
オクターブ・1/3オクターブバンドフィルタ出力
NX-42RT

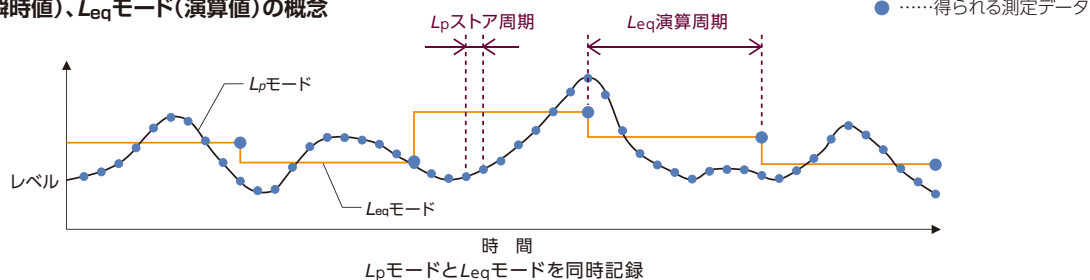
詳しくは ▶ P.6

● オートストア機能

L_pモード (瞬時値)、Leqモード (等価騒音レベル、時間率騒音レベル、最大値などの演算値) の連続記録が同時に行えます。SDカードに保存された各データはCSV形式で保存。環境計測データ管理ソフトウェアAS-60でデータ管理を行えるほか、表計算ソフトなどで表示ができます。

オートストア総測定時間：最長1000時間 (タイマ機能付き)

L_pモード(瞬時値)、Leqモード(演算値)の概念



● コンパレータ機能

オープンコレクタ出力で、設定レベルを超えるとONとなります。
[最大印加電圧24 V、最大電流60 mA、
許容損失300 mW]



● データ連続出力機能

USBおよびRS-232C通信において、瞬時値・演算値を連続取得可能。表示器など制御プログラムをご自身で組まれるお客様に便利です。

無料体験版をダウンロード
【オプションプログラム】

オプションプログラム無料体験版を、RionStationからご利用いただけます。ぜひお試しください。

RionStation

波形収録プログラム NX-42WR

対応機種 **NL-42A** **NL-52A** **NL-62A**

※NL-52A/NL-42AはNX-42EXが別途必要

騒音レベルの演算と同時に録音することができます。録音したデータは、コンピュータで再生が可能で、周波数分析にも対応します（非圧縮波形WAVEファイル）。

別オプションのオクターブ・1/3オクターブ実時間分析プログラムNX-42RT、NX-62RTやFFT分析プログラムNX-42FTとの併用も可能で、周波数分析をしながら実音の録音ができます。NX-42WRで録音したデータは非圧縮波形WAVEファイル形式で保存され、波形処理ソフトウェアAS-70により、グラフ表示、レベル化処理、周波数分析（FFT分析・1/3オクターブバンド分析）、ファイル出力および再生が可能になります。

48 kHz、24 kHz、12 kHzサンプリング。24 bitまたは16 bitから選択

（録音されるデータは、騒音計の周波数重み付け特性の設定に関係なく、Z特性で録音されます。NL-62Aでハイパスフィルタ（HPF）、ローパスフィルタ（LPF）を設定した場合は、その特性が反映されます。）



2GB
インストール後は
2GBのSDメモリーカードとして使用可能

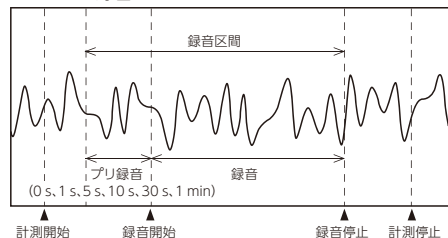
最大収録時間（16 bit時）

サンプリング周波数	メモリーカード	512 MB	2 GB	32 GB
48 kHz		1時間	4時間	79時間
24 kHz		2時間	9時間	158時間
12 kHz		4時間	18時間	315時間

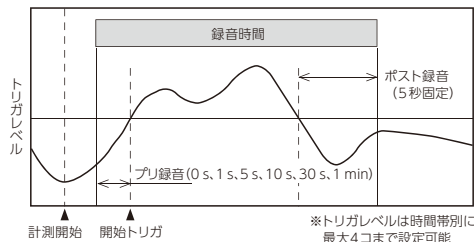
ビット長24 bitの場合、16 bitと比較して、データ量が約1.5倍になるため、収録時間が2/3になります。

多彩な録音モード

マニュアル録音

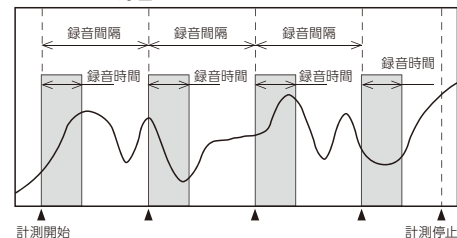


レベル録音

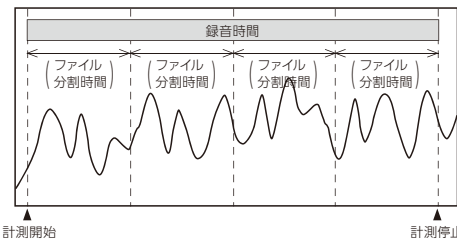


※トリガレベルは時間帯別に最大4コマで設定可能

インターバル録音



トータル録音



FFT分析プログラム NX-42FT

対応機種 **NL-42A** **NL-52A** **NL-62A**

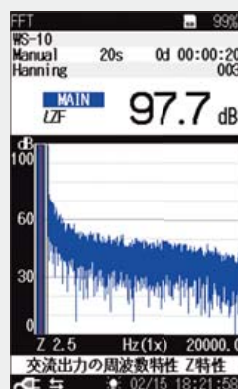
※NL-52A/NL-42AはNX-42EXが別途必要

FFT分析が可能になります。

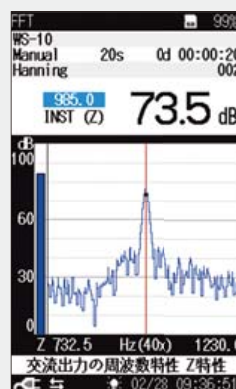
分析周波数範囲は20 kHz、周波数分解能2.5 Hz（8000ライン）です。保存された分析結果を読み出し、分析中のグラフと重ね合わせ表示することが可能です。ズーム倍率は最大40倍、トップリストは20まで表示可能です。



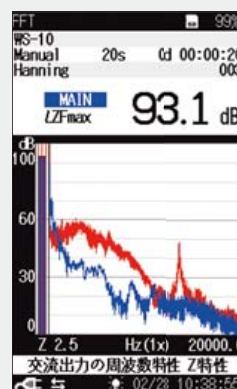
512 MB
インストール後は
512 MBのSDメモリーカードとして使用可能



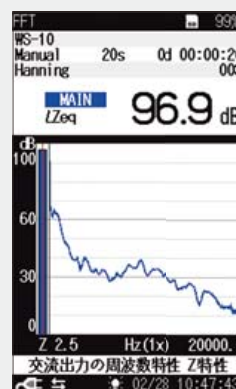
分析画面 (×1)



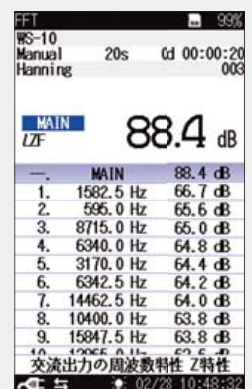
分析画面 (×40)



重ね合わせ分析画面



リニア平均表示画面



トップリスト表示画面

オプションプログラム機能一覧

無料体験版をダウンロード
【オプションプログラム】

オプションプログラム無料体験版を、
RionStationからご利用いただけます。ぜひお試しください。

オクターブ・1/3オクターブ 実時間分析プログラム NX-42RT

対応機種

NL-42A
NL-52A



512 MB

インストール後は
512 MBのSDメモリ
カードとして使用可能

※NL-52A/NL-42Aは
NX-42EXが別途必要

オクターブ・1/3オクターブ 実時間分析プログラム NX-62RT

対応機種

NL-62A



512 MB

インストール後は
512 MBのSDメモリ
カードとして使用可能

JIS C 1513-1 : 2020、JIS C 1514 : 2002「オクターブバンド及び1/Nオクターブバンドフィルタ」に適合した測定が可能になります。

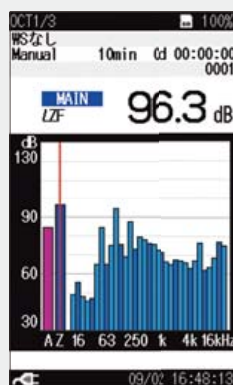
保存された分析結果を読み出し、分析中のグラフとの重ね合わせ表示、NC曲線のグラフ表示やNC値を計算・表示する機能を備えます。環境計測データ管理ソフトAS-60RTを使用すると、コンピュータで再演算やデータ管理することが可能になります。また、任意に選択したバンドの電圧（AC out、DC out）を出力することも可能です。



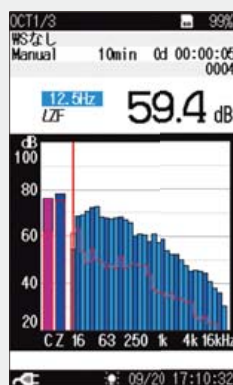
AC outは音として
イヤホンなどで
聞くことができます。

オートストア機能	NX-42RT		NX-62RT	
	Auto Lpストア	Auto Leqストア	Auto Lpストア	Auto Leqストア
メインチャンネルのAP値	—	○	○	○
サブチャンネルのAP値	—	—	○	—
オクターブバンド値	—	○	○	○
パーシャルオーバーオール値	—	○	○	○

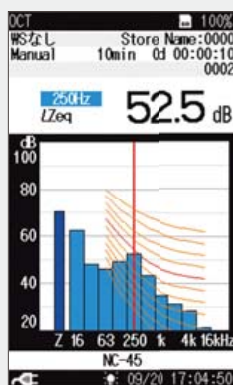
表示画面例



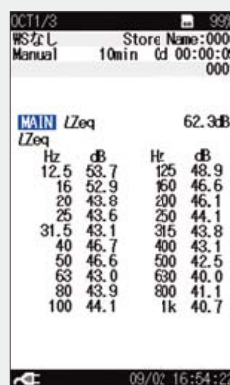
1/3オクターブ分析器画面



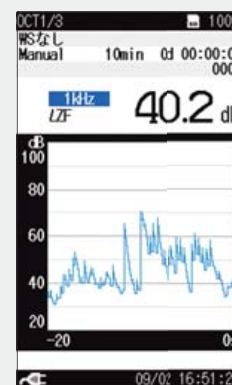
重ね合わせ分析画面



NC曲線表示画面

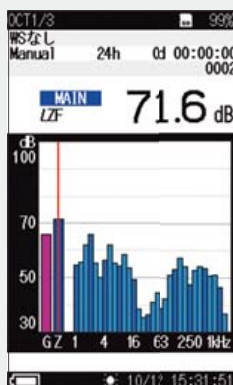


数値リスト表示画面

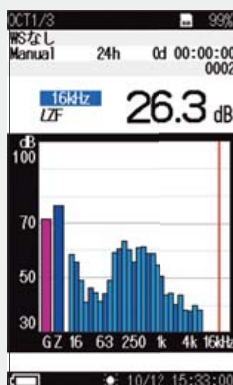


測定画面 (T-Lグラフ表示)

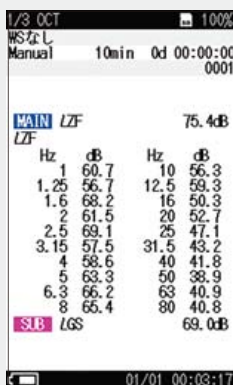
表示画面例 (NX-62RT)



1/3オクターブ分析画面
(低域)



1/3オクターブ分析画面
(高域)



数値リスト表示画面
(1 Hz~)

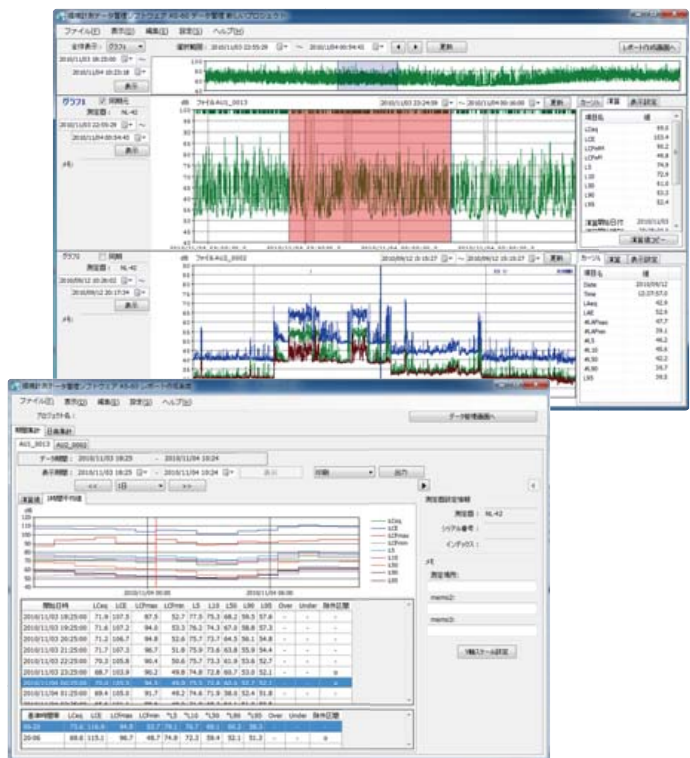
環境計測のトータルソフトウェア

環境計測データ管理ソフトウェア AS-60

ホームページで
オプションプログラム
無料体験版公開中

騒音計 (NL-42A/52A/62A, NL-42/52/62, NL-21/22/31/32) で保存したデータのグラフ表示、演算処理、除外音処理、レポート作成、ファイル出力および実音ファイルの再生が可能なソフトウェアです。

- 簡単な操作性 ●レポート作成も簡単 ●複数のデータを同時に表示(最大32データ)
- データレコーダのデータも読み込み可能(DA-40 ViewerのCSVファイル)
- データの結合



レポート作成画面

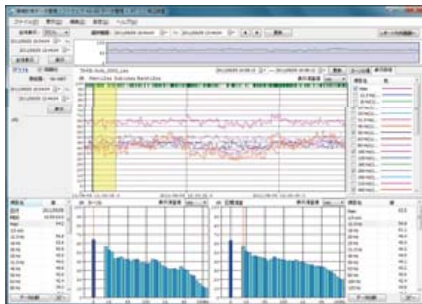
コンピュータの推奨スペック (AS-60/60RT/60VM/60VMRT共通)

CPU	Intel Core i5 2 GHz以上
RAM	2 GB以上、推奨4 GB
画面	XGA(1024×768ピクセル)以上、65 536色以上
OS	Microsoft Windows 8.1 Pro 64 bit、10 Pro 64 bit

●AS-60/60RT/60VM/60VMRTのプロテクトタイプは、ハードキー (USB) です。

●環境計測データ管理ソフトウェア (オクターブ・1/3オクターブデータ管理ソフトウェア付き) AS-60RT

AS-60にSX-A1RT、NX-62RT/42RT、NA-28で保存したデータをコンピュータで管理することが可能



+

●環境計測データ管理ソフトウェア (振動レベルデータ管理ソフトウェア付き) AS-60VM

AS-60にVM-55EX/53Aで保存したデータをコンピュータで管理することが可能

●環境計測データ管理ソフトウェア (1/3オクターブ振動レベルデータ管理ソフトウェア付き) AS-60VMRT

AS-60にAS-60RT・AS-60VMの機能と、VX-55RTで保存したデータをコンピュータで管理することが可能

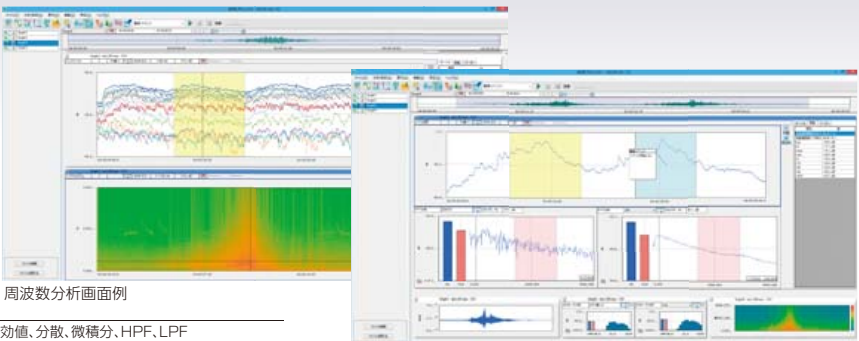
対応機種(オートストアデータのみ、DA-40 Viewerを除く)

ハード	ソフト	AS-60	AS-60RT	AS-60VM	AS-60VMRT
NL-42A*1/52A*1/62A		●	●	●	●
NL-42*1/52*1/62		●	●	●	●
NL-21/22/31/32		●	●	●	●
DA-40 Viewer		●	●	●	●
SX-A1RT			●		●
NX-62RT			●		●
NX-42RT			●		●
NA-28			●		●
VM-55*2				●	●
VM-53A				●	●
VX-55RT					●

*1 NX-42EX別途必要 *2 VX-55EX別途必要

波形処理ソフトウェア AS-70

リオンの騒音計、振動計、データレコーダなどで収録したWAVEファイルを読み込み、オクターブバンド、1/3オクターブバンド分析やFFT分析が可能。実音の再生も可能。



周波数分析画面例

周波数分析画面例

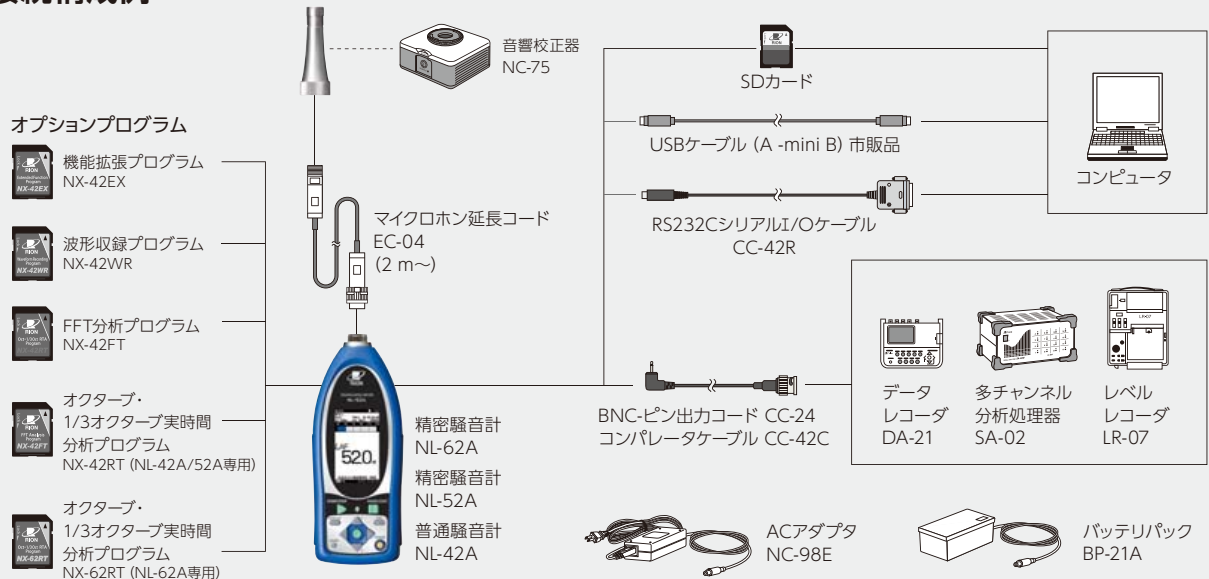
仕様

波形分析	演算	最大値、最小値、平均値、実効値、分散、微積分、HPF、LPF
周波数重み付け特性		Z、A、C、G、C to A、L _{VX} (鉛直特性)、L _{VXY} (水平特性)
FFT分析	分析点数	32~65 536ポイント
	表示データ	パワースペクトル、パワースペクトル密度、スペクトログラム
時間重み付け特性		10 ms、F、630 ms、S、10 s
オクターブバンド分析	適合規格	JIS C 1513-1:2020(IEC 61260-1:2014) クラス1のフィルタ
		JIS C 1514:2002 クラス1
	分析周波数	オクターブバンド 0.5 Hz~16 kHz(16/バンド)、 1/3 オクターブバンド 0.4 Hz~20 kHz(48/バンド)

推奨動作環境

CPU	Intel Core i5 2 GHz以上
RAM	2 GB以上、推奨 4 GB
HDD	20 GB以上(空き容量)、推奨100 GB以上
DISPLAY	XGA(1024×768ピクセル)以上
対応OS	Microsoft Windows 8.1 Pro 64 bit、10 Pro 64 bit

接続構成例



周辺機器

音響校正器 NC-75



JIS C 1515:2020 (IEC 60942:2017) クラス1に適合した音響校正器で、精密騒音計の校正に十分な性能を備えています。



仕様

公称音圧レベル	94 dB
公称周波数	1 kHz

検定付きの騒音計を使用する場合は、指定音響校正器を使用した外部機器校正が必須となります。

※NL-62A/52A/42Aの指定音響校正器は、NC-72B、NC-75、および旧製品のNC-72A、NC-74です。

ピストンホン NC-72B

JISC1515:2020 (IEC 60942:2017) クラス LS/M、クラス1/Mに適合。
±0.10 dB以内の精度で校正が可能です。



仕様

公称音圧レベル	114 dB
公称周波数	250 Hz

騒音計専用三脚 ST-80

一般的な音響測定に用いられ、騒音計、マイクロホンを取り付けて使用します。



仕様

最高位	1460 mm*
最低高	570 mm

※三脚延長棒 (オプション) 使用時: 最高位2060 mm

防雨型ウインドスクリーン WS-16

短時間の降雨に対し、マイクロホン部の保護の目的で使います。雨に対する防水効果が防水性IPX3相当を持つように設計されています。



全天候ウインドスクリーン WS-15

屋外で使用することを目的として、風雑音の減少だけでなく、雨に対する防水効果が防水性IPX3相当を持つように設計されています。



(取付アダプタWS15006、ケーブルEC-04シリーズが別途必要)
※ST-91の使用をお奨めします

全天候ウインドスクリーン用三脚 ST-91

全天候ウインドスクリーンを取り付けることが可能で、無人での観測に適しています。

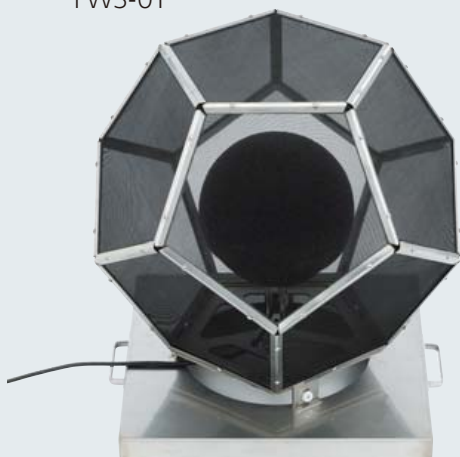


仕様

最高位	1820 mm
最低高	1160 mm

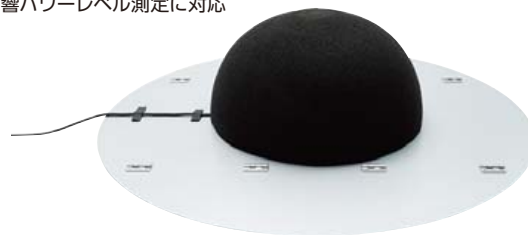
風力発電施設の騒音測定関連製品

風車騒音測定用二重ウインドスクリーン
TWS-01



ウインドスクリーン
KWS-03

音響パワーレベル測定に対応

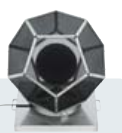


2重構造のウインドスクリーンにより
風車騒音測定時の風雑音の影響を低減します。

平成29年環境省発行「風力発電施設から発生する騒音等測定マニュアル」の騒音計設置
高さに適合します。精密騒音計（低周波音測定機能付）NL-62Aや精密騒音計NL-52Aと
組み合わせて使用します。（普通騒音計NL-42Aとの組み合わせも可能）

風力発電施設から発生する騒音の 測定システム

風車騒音測定用二重ウインドスクリーン
TWS-01



音響パワーレベル測定を使用した システム（JIS C 1400-11※2）

ウインドスクリーン
KWS-03



7Pマイクロホン
延長コード
EC-04シリーズ



- 精密騒音計
NL-62A、NL-52A
- オクターブ・1/3オクターブ実時間分析プログラム
NX-62RT、NX-42RT
- 波形収録プログラム
NX-42WR
- 波形処理ソフトウェア
AS-70
- 環境計測データ管理ソフトウェア
AS-60/60RT

※2 風力発電システム-第11部：騒音測定方法 風車による音響放射特性を把握するための測定方法についての規定

低周波音問題対応のための「評価指針」と低周波音評価の考え方※

[低周波音を測定する際、低周波音によるものかを判断する目安（参照値）]

※平成16年6月 環境省環境管理局大気生活環境
境室発行低周波音問題対応の手引書より抜粋

低周波音による物的苦情に関する参照値

1/3オクターブバンド中心周波数 (Hz)	5	6.3	8	10	12.5	16	20	25	31.5	40	50
1/3オクターブバンド音圧レベル (dB)	70	71	72	73	75	77	80	83	87	93	99

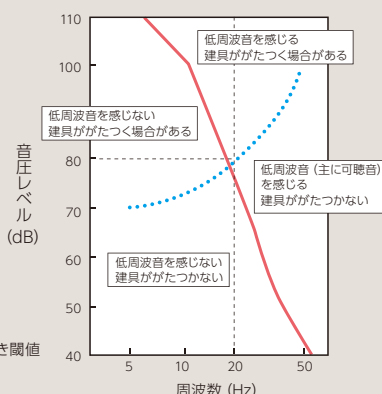
低周波音による心身に係る苦情に関する参照値 下表およびG特性音圧レベル $L_G=92$ (dB)とする。

1/3オクターブバンド中心周波数 (Hz)	10	12.5	16	20	25	31.5	40	50	63	80
1/3オクターブバンド音圧レベル (dB)	92	88	83	76	70	64	57	52	47	41

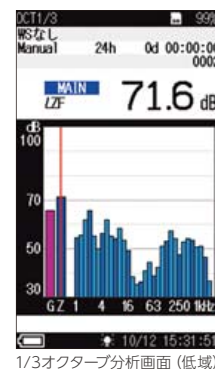
建具などのがたつきに対する評価

[低周波音の知覚と低周波音による建具応答の領域区分]

建具等のがたつきに対する評価は、
がたつきの最小値から行う。
グラフ内がたつきの閾値曲線は、建
具のがたつきの最小値であり、この
曲線を超えれば揺れやすい建具で
は、がたつきが起こる可能性がある
ことを示す。



オクターブ・1/3オクターブ実時間
分析プログラムNX-62RTを使用
すると低周波音の分析が可能にな
り、分析結果を物的苦情に関する
参照値、および心身に係る苦情に
関する参照値などに当てはめて評
価することができます。



1/3オクターブ分析画面（低域）

仕様

仕様

				
		精密騒音計 NL-62A	精密騒音計 NL-52A	普通騒音計 NL-42A
型式承認番号		第TF225号 (指定音響校正器: NC-72B、NC-75)		第TS222号 (指定音響校正器: NC-72B、NC-75)
適合規格		計量法精密騒音計 JIS C 1509-1 : 2017 クラス 1、 JIS C 1516 : 2020 クラス 1、 IEC 61672-1 : 2013/2002 class 1、 ANSI/ASA S1.4-2014/Part1 class 1		
		ISO 7196 : 1995		
		CEマーキング		
測定機能		選択された時間重み付け特性、周波数重み付け特性にて下記項目を同時測定		
	演算(メインch)	時間重み付きサウンドレベル L_p 時間平均サウンドレベル L_{eq} 音響暴露レベル L_E 時間重み付きサウンドレベルの最大値 L_{max} 時間重み付きサウンドレベルの最小値 L_{min} 時間率サウンドレベル L_N (05、10、50、90、95) を最大5個		
	演算(サブch)	時間重み付きサウンドレベル L_p		
	付加演算	下記項目のいずれかを選択可能 C特性時間平均サウンドレベル L_{Ceq} G特性時間平均サウンドレベル L_{Geq} C特性ピークサウンドレベル L_{Cpeak} Z特性ピークサウンドレベル L_{Zpeak} I特性時間平均サウンドレベル L_{A1eq} I特性時間平均サウンドレベルの最大値 L_{A1max} ※付加演算の周波数特性はサブチャンネルの 周波数特性と連動するためサブチャンネルが A特性の場合は L_{A1eq} 、 L_{A1max} が選択可能。 C特性、G特性、Z特性の場合は、付加演算 L_{Ceq} および L_{Cpeak} 、 L_{Geq} 、 L_{Zpeak} が選択可能。	演算との同時測定機能として次のいずれか1つの測定が可能 C特性時間平均サウンドレベル L_{Ceq} C特性ピークサウンドレベル L_{Cpeak} Z特性ピークサウンドレベル L_{Zpeak} I特性時間平均サウンドレベル L_{A1eq}^{*2} I特性時間平均サウンドレベルの最大値 L_{A1max}^{*2} 付加演算の周波数特性はサブchの周波数特性と連動するためサブchがC特性 (Z特性) の場合、 付加演算 L_{Ceq} および L_{Cpeak} (L_{Zpeak}) が選択可能	
演算時間		10秒、1、5、10、15、30分、1、8、24時間および 手動で任意の時間を設定可能 オートストア時: 最長1 000時間		
マイク	型式	UC-59L		UC-52
ホン	感度レベル	-27 dB		-33 dB
測定レベル範囲		A特性: 25 dB~138 dB、C特性: 33 dB~138 dB、 G特性: 43 dB~138 dB、Z特性: 50 dB~138 dB、 C特性ピークサウンドレベル: 60 dB~141 dB、 Z特性ピークサウンドレベル: 65 dB~141 dB		
自己雑音 レベル	A特性	17 dB以下		19 dB以下
	C特性	25 dB以下		27 dB以下
	G特性	35 dB以下		—
	Z特性	42 dB以下		32 dB以下
測定周波数範囲		1 Hz~20 kHz		
周波数重み付け特性		A、C、GおよびZ特性		
時間重み付け特性		F(速い)およびS(遅い)、I(インパルス)および10 s		
レベルレンジ切替器		なし (リニアリティレンジ 113 dB)		
	バークグラフ表示範囲	最大 110 dB (20~130 dB)		
	バークグラフ表示切替	バークグラフの上限・下限を10 dB刻みで設定		
実効値検出回路		デジタル演算方式		
サンプリング周期		L_p 、 L_{eq} 、 L_E 、 L_{max} 、 L_{min} 、 L_{peak} : 20.8 μ s (サンプリング周波数 48 kHz) L_N : 100 ms (0.1 s)		
補正機能		ウインドスクリーン補正機能 ウインドスクリーン装着時もJIS C 1509-1、JIS C 1516、IEC 61672-1、ANSI/ASA S1.4に適合 拡散音場補正機能 拡散音場において規格 (ANSI/ASA S1.4) に適合するよう周波数特性を補正		
遅延時間		スタートキーが押されてから測定開始までの時間を設定 (OFF、1、3、5、10秒)		
直前データ除去機能 (バックイレース機能)		PAUSE/CONTキーで測定を一時停止したとき、その時点から設定時間さかのぼったデータを演算から除外 (OFF、1、3、5秒)		
表示		バックライト付きTFTカラー半透過液晶表示器 WQVGA (400×240 dots) ※液晶表示器にはタッチパネル (静電容量式) 制御付き 数値表示更新周期: 1 s、バークグラフ更新周期: 100 ms		
ストア				
	マニュアル	手動で1アドレスずつ測定結果を記録		
	記録データ数	内部メモリ: 最大1 000データ組、SDカード: SDカードの容量による※1		
	オート ^{*2}	自動で設定時間毎の瞬時値 (L_p モード)、設定時間毎の演算値 (L_{eq} モード) を連続記録		
	L_p ストア周期	100 ms (0.1 s)、200 ms (0.2 s)、1 s、 L_{eq} 1 s		
	L_{eq} 演算周期	10秒、1、5、10、15、30分、1、8、24時間		
	測定時間	最長1 000時間 (SDカード容量による) ^{*1}		
データリコール		ストアデータの閲覧を行う		
設定記憶		最大5組までの設定を内部メモリに保存し、呼び出しが可能 あらかじめSDカードに格納されたファイルの設定で起動可能		

	精密騒音計 NL-62A		精密騒音計 NL-52A	普通騒音計 NL-42A
波形収録 ^{※2※3}				
ファイル形式		非圧縮波形WAVEファイル		
サンプリング周波数		48 kHz、24 kHz、12 kHzから選択		
データ長		24 bit、16 bitから選択		
出力				
直流出力		演算で選択された周波数重み付け特性と時間重み付け特性に対応した直流信号を出力		
出力電圧		バークラフ表示フルスケールにおいて2.5 V、25 mV / dB		
交流出力		演算で選択された周波数重み付け特性に連動、A、C、Z、Gから選択した周波数重み付け特性で交流信号を出力（G特性はNL-62Aのみ）		
出力電圧		バークラフ表示フルスケールにおいて1 Vrms（実効値）		
コンパレータ出力 ^{※2}		オープンコレクタ出力（最大印加電圧24 V、最大電流60 mA、許容損失300 mW）で設定レベルを超えるとONになる		
USB		コンピュータに接続し、リムーバブルディスクとして認識が可能 通信コマンドによる制御が可能		
RS-232C通信		専用ケーブルの使用により、RS-232C通信が可能		
データ連続出力 ^{※2}				
データの 種類		瞬時値	L_p	
		演算値	L_{eq} 、 L_{max} 、 L_{min} 、 L_{peak}	
出力間隔		100 ms（0.1 s）		
電源				
動作時間（23℃）		アルカリ乾電池LR6：16時間 Ni-MH2次電池：16時間 ※設定によって動作時間は変わります	アルカリ乾電池LR6：26時間 Ni-MH2次電池：25時間 ※設定によって動作時間は変わります	
ACアダプタ		NC-98E		
外部電源電圧		5～7 V（定格電圧 6 V）		
消費電流		120 mA（通常動作、定格電圧時）	90 mA（通常動作、定格電圧時）	
消費電力		約3 W（通常動作時、ACアダプタ使用時、100 V側）		
使用温湿度	温度	-10℃～50℃		
範囲	湿度	10％～90％RH（ただし結露のないこと）		
防塵防水性能 ^{※4}		IP等級：IP54（マイクロホン部除く） 防水に関するご注意を参照		
大きさ・重さ		約255 mm（H）× 76 mm（W）× 33 mm（D）・ 約400 g（電池含む）	約250 mm（H）× 76 mm（W）× 33 mm（D）・ 約400 g（電池含む）	
付属品		収納ケース × 1、ウインドスクリーン WS-10×1、 ウインドスクリーン脱落防止ゴム×1、ストラップ×1、 単3形乾電池（アルカリ）×4、SDカード512 MB 収納ケース × 1、ウインドスクリーン WS-10×1、 ウインドスクリーン脱落防止ゴム×1、ストラップ×1、 単3形乾電池（アルカリ）×4、SDカード512 MB（NX-42EX付きのみ）		
希望小売価格（税別）		NL-62A（NX-42EX含む）	NL-52A	NL-42A
検定付き		588,000円	288,000円	216,000円
検定なし		560,000円	260,000円	200,000円
希望小売価格（税別）		NL-52AEX	NL-42AEX	
NX-42EX付き（セット価格）、検定付き		338,000円	266,000円	
NX-42EX付き（セット価格）、検定なし		310,000円	250,000円	

オプション

品名	型式	希望小売価格 (税別)	対応器種
機能拡張プログラム (512 MBのSDカードにて供給)	NX-42EX	70,000円	NL-52A/42A
波形収録プログラム ^{※2} (2 GBのSDカードにて供給)	NX-42WR	100,000円	NL-62A/52A/42A
オクターブ・1/3オクターブ実時間分析プログラム ^{※2} (512 MBのSDカードにて供給)	NX-42RT	150,000円	NL-52A/42A
オクターブ・1/3オクターブ実時間分析プログラム (512 MBのSDカードにて供給)	NX-62RT	250,000円	NL-62A
FFT分析プログラム ^{※2} (512 MBのSDカードにて供給)	NX-42FT	150,000円	NL-62A/52A/42A
SDカード 512 MB	MC-51SD1	15,000円	
SDカード 2 GB	MC-20SD2	30,000円	
SDカード 32GB	MC-32SP3	100,000円	
ACアダプタ	NC-98E	13,000円	
バッテリーパック	BP-21A	30,000円	
マイクロホン延長コード ^{※5}	EC-04 (2 m~)	11,200円~	
BNC-ピン出力コード	CC-24	3,600円	
コンパレータケーブル	CC-42C	10,000円	
RS-232CシリアルI/Oケーブル	CC-42R	10,000円	
USBケーブル (A-mini B)	—	市販品	
音響校正器	NC-75	100,000円	
ピストンホン	NC-72B	350,000円	
全天候ウインドスクリーン	WS-15	85,000円	
ウインドスクリーン取付アダプタ	WS15006	3,000円	P.7を参照
防雨型ウインドスクリーン	WS-16	9,000円	
騒音計専用三脚	ST-80	17,000円	
三脚延長棒 (ST-80用)	ST-80-100	6,000円	
全天候ウインドスクリーン用三脚	ST-91	38,000円	
環境計測データ管理ソフトウェア	AS-60	150,000円	
環境計測データ管理ソフトウェア (オクターブ・1/3オクターブデータ管理ソフトウェア付き)	AS-60RT	250,000円	
環境計測データ管理ソフトウェア (振動レベルデータ管理ソフトウェア付き)	AS-60VM	300,000円	
環境計測データ管理ソフトウェア (1/3オクターブ振動レベルデータ管理ソフトウェア付き)	AS-60VMRT	400,000円	
波形処理ソフトウェア ^{※3}	AS-70	200,000円	NL-62A/52A/42A

※1 動作を保証する当社販売品をお使いください ※2 NL-52A/42AはNX-42EXが別途必要 ※3 NX-42WRが別途必要 ※4 有害な影響が発生するほどの粉塵 (防塵形) と、あらゆる方向からの飛まつによる水 (防水型) に対し保護されています。 ※5 マイクロホン延長コードは、105 mまでが計量法の対象です。

防水に関するご注意

ご使用の際は底面のゴムカバー・電池力カバーが、確実に閉じているかご確認ください。防水・防塵性能を維持するために、5年に1度筐体内部のバッキンを交換する必要があります (有料)。

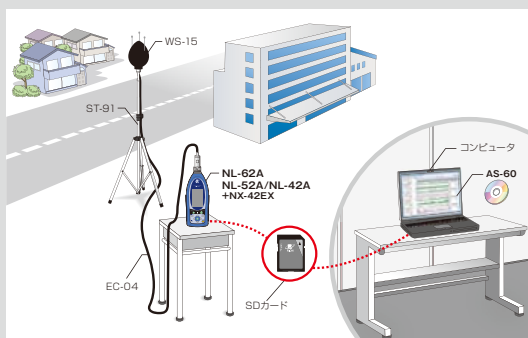
当製品を国外へ持ち出す際のご注意

NL-62A/NL-42A (NL-52Aを除く) は、中国の型式承認を取得していないため、中国への輸出 (販売、持ち込み等) は許可されておりません。詳細は弊社営業担当へお問い合わせください。
営業担当窓口 : 電話042-359-7888

使用事例

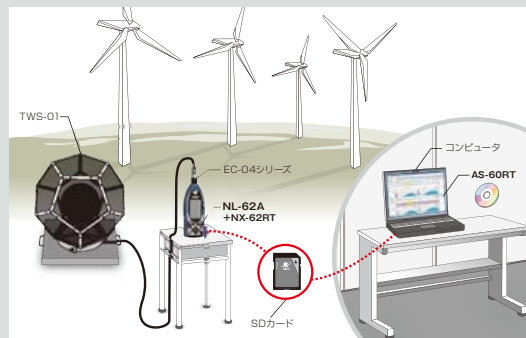
環境騒音のモニタリング

NL-62A/52A/42Aは1ヶ月間の連続測定が可能で、環境騒音のモニタリングに最適です。収録したデータは環境計測データ管理ソフトウェアAS-60を使用すると、測定データのグラフ表示、演算処理、除外音処理、レポート作成、ファイル出力および実音ファイルの再生が可能です。



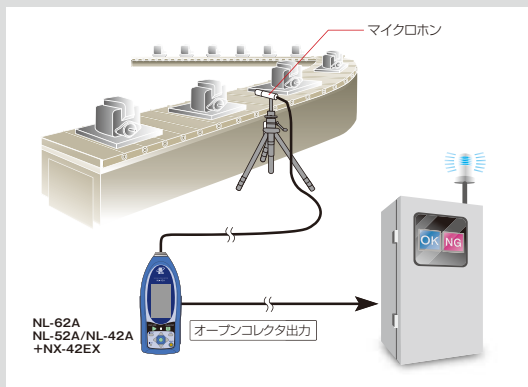
風力発電施設の騒音測定

NL-62Aを使用すると、1 Hz～20 kHzまでの広帯域を1台で測定することができます。NX-62RTを使用するとオクターブ・1/3オクターブ分析ができ、保存された分析結果を読み出して分析中のグラフと重ね合わせ表示ができます。1/3オクターブデータの管理ができる環境計測データ管理ソフトウェアAS-60RTを使用すると収録したデータを管理することが可能です。



音圧レベル測定による良否判定

NL-62A/52A/42Aはコンパレータ機能を備えるため、音圧レベルを利用して製品の検査が行えます。本体のメニューで設定された閾値を超えるとオープンコレクタが動作し、外部出力が得られ、音による現場管理、自動ライン検査装置(良否判定)として使用可能です。



NC値の測定

NL-62A/52A/42Aにオプションのオクターブ・1/3オクターブ実時間分析プログラムNX-62RT/NX-42RTを使用すると、NC曲線のグラフ表示やNC値を計算・表示することが可能です。

